



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 9月号

新入生歓迎BBQパーティー

齋藤 良弘



齋藤さん(右)と学生さん

9月17日(日)朝、今年はこの国の、どんな学生さんたちが入学してきたのかなあ〜。そんな思いを抱きながら朝8時に4人で五泉市を出発。国際大学到着後、私たち夢っくすのメンバーがサロンから皿やコップを運んでいるのを見つけると、学生さんたちも準備作業のお手伝いに参加してくれ、一緒に玉ねぎを刻んだり、肉の下ごしらえをしたり、おにぎりを握ったり(みなさんとってもお上手でしたね〜)と和気あいあいと楽しい雰囲気共同作業を楽しませてもらいました。バーベキューが始まると、さっき下ごしらえした肉、玉ねぎ、ピーマン、カボチャ、焼き鳥などが焼かれ、テーブルには学生さんの作った美味しそうなおにぎり(しかも形の整った)が並べられ、どれもこれも参加者には随分と好評のようでした。知り合いになった中国雲南省出身の許楊楊さんは母国の大学で日本語を専攻していたとのことで、日本語の上手さにはビックリ(私よりも日本語が上手いかも?)。他の学生さんも4ヶ月程日本語を勉強してきたということで、私が話しかけると「あなたの中国語はとても上手です。今までに中国へは行ったことがありますか?」と逆に流暢な日本語で返されてしまう始末。要するに私の中国語がぜんぜん通じてなかったってことかな? ちなみに五泉市から一緒に来た中学生の女の子は学生の話す英語が全部聞き取れ、会話は問題なかったそうです。私も負てらんないなあ。勉強なくては!



青春18きっぷで行くローカル線の旅 坂西 由紀子



SLを背景に!(左から:坂西さん、セルバさん夫妻、ステファンさん夫妻)

日本での思い出にローカル線の旅がしたいというインドのセルバさん夫妻そしてステファン先生夫妻と一緒に、日常をしばし忘れてローカル線の旅を楽しんだ。朝5時半小出駅発只見線。乗客は車両に10人足らずで実のどのか。右に左にと移り変わる車窓の景色は、川面に霞が立ちまるで山水画のような眺め。停車時間30分には駅舎の外まで散歩、5時間の車中も退屈することなく会津若松へ。市内では鶴ヶ城と武家屋敷を見学。のんびりの私も気づくと一人ぼっち、4人ははるか後方。昼食は持参のインド料理をゆっくりとご馳走になり、飯盛山・昔の町並みと続いていた予定コースは時間切れ。会津若松から新潟までは磐越西線をSLばんえつ物語号で。指定席料金510円のプラスで乗れることご存知でしたか?森と水とロマンの鉄道と銘打つだけのことはある。沿線のカメラマンやSLに向けて手を振る人々に応える気分はまた格別。車中ではボランティアの指導で押し花のはがきやしおりを作り、展望車に行ったり、愛想のいい車掌さんが盛り上げにしたりで気分は上々。その後、新潟から長岡そして浦佐と鈍行を乗り継いだ一日17時間の旅は、最後に小千谷駅近くで列車に花火のシャワーを浴びるといっておまけつきで終了。



本当に年齢制限なしですよ、と駅員さんに念を押して初めて使う青春18切符。半分以下の料金で行けたのでとっても得した気分。久しぶりに時刻表を調べての乗り継ぎ旅行は、はるか昔にしていた旅と重なり胸が高鳴った。紅葉の季節はまた格別と思われる。「青春18きっぷ」で「ローカルな旅」お勧めします。

知事との意見交換会に出席して



9月21日（木）に国際大学の教室で知事との意見交換会が開催され、大学側から山澤学長、西事務総長を含めて7人が出席しました。

特にテーマが決まっていなかったので、夢っくすの紹介の中で昨日のバーベキューの話から始めて、日本語チュータ、英会話講師の件、異文化理解講座の開催など、「双方向の国際交流」を強調して話しました。

知事からは、立派な国際大学があるのに、地元の人の入学が無い事を懸念され、将来的には、中学→高校→大学（国際大学内に新設）→国際大学のようなコースを作れば、県内の人材も集まると構想を話していました。

井口義夫

タイの子供たちに会って

8月29日から9月3日にかけて、タイに旅行をしました。充実したバンコク、アユタヤ観光の後、9月1日にプーケットに移動した際、TUSO活動で支援した子供たちに会うことができました。

訪れた学校は、始業式が終わったらしく道路には下校する子供たちが多くいました。3名の女の子、ラチャポンさん、カタリアさん、ピャーネさんたちは、私たちが到着するのを待っていてくれ、緊張した面持ちで私たちに日本語で挨拶をしてくれました。学校のコンピューターをお借りして、夢っくすのホームページを紹介しました。ホームページに自分たちのお礼状や写真を見つけてとても喜んでくれました。

学校には、津波メモリアルホールがあり、津波に関する資料やビデオの上映ができるようになっていました。見せていただいたビデオは、2年たった今でも生々しい状況を思いださせるものでした。

言葉では通じ合えなくても心が通じた数時間だったと思います。いつかまた、再会を約束して別れてきました。

TUSO代表 久保田豊昌

タイ・プーケット津波援助学校訪問記 櫻井 徳治

9月1日（金）にタイ・プーケット島に渡り、昨年行ったスマトラ沖津波被災者支援募金で奨学金を渡した学生さんを訪問しました。その時の感想を今回のツアーに参加した櫻井徳治さんとTUSO代表の久保田豊昌さんに寄せて頂きました。

夢っくすのメンバーから2年前の津波募金先の学校を訪問するのでタイに行かないかとお誘いがあり、参加することにした。メンバーの一人である堀江さんから参加者全員に、山ほど事前研修資料をメールで送って頂き、タイに関する勉強をすることになりました。8月29日に成田空港から全員で7名が集りタイに向け出発した。

タイは雨期の終わりの時期で、暑く湿度の高い梅雨時期の天気のように雨も降りましたが、降っても一瞬で止んでしまう雨でした。バンコックでは国際大学の修了生であるスニーチャさんからガイドのノックさんを紹介して頂き、バンコック、アユタヤをガイドして頂きました。アユタヤではノックさんのついで、地元の人々のワット・ヤイ・チャイモンコン寺院での還暦誕生日の儀式に参列させて頂くことができ、貴重な体験となりました。

その日の夜は、国際大学の交換留学生だったラチさんと、この9月から国際大学に留学が決まっているクンさんとホーンさんとの夕食会になりました。皆さん話しが弾んで楽しい夕食会になりました。ラチさんも留学が決まり9月には大学に来るとのことです。

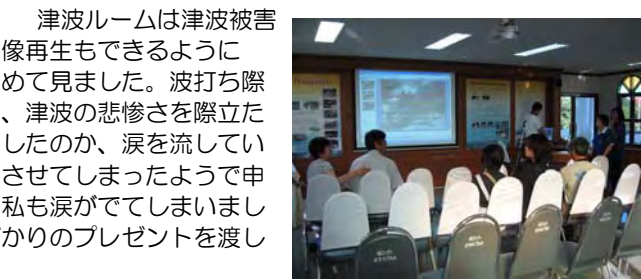


夢っくすのホームページを見る

翌日、今回の一番の目的である募金を送ったプーケットの学校を訪問しました。私達を送った津波募金を奨学金として受け取った生徒3人が待っていてくれました。生徒達は、津波で親を亡くしたり津波で家族の収入が減ったため勉強を続けて行くことが困難な状況であるとのことでした。生徒の1人は日本語を習い始めたとのこと、津波募金に対する感謝の言葉を頂きました。パソコンで夢っくすのホームページを開き、私達の活動を紹介してから津波ルームに案内されました。



女学生に折り紙を実演する



津波ルームで記録映像を見る

津波ルームは津波被害のパネルが展示され、津波の映像再生もできるようになっていて、津波のビデオを改めて見ました。波打ち際に横たわる死体も写されていて、津波の悲惨さを際立たせていた。生徒も津波を思い出したのか、涙を流していた。また、津波のことを思い出させてしまったようで申し訳ない気持ちにもなったが、私も涙がでてしまいました。皆で生徒を励まし、少しばかりのプレゼントを渡してきました。

プーケットの街並みを車の中からキョロキョロして見たが、津波があったような痕跡は見えませんでした。津波の被害は、プーケットの人たちの心の中に深く刻まれているだけのようでした。ただ、津波発生の際の非難方向を示す標識が町のあちこちに立っていました。ホテルの部屋にも津波への対応マニュアルが備えられていました。

今回のタイ行きは、いろいろ考えさせられ、貴重な経験をすることができました。全て報告できませんですが、皆様を代表して報告とさせていただきます。

タイから帰国してそれほど時間が経たない中で、タイでクーデターが起きたというニュースを見て驚いてしまいました。一人の犠牲者も無く、政情が安定することを望んでおります。

Eビジネス修了式に参加して 坂大 英子 今後の予定 (再掲)

残暑が厳しい良く晴れた8月25日(金)に、Eビジネス経営学を専攻された皆さんの修了式が行われました。厳粛な、でもアットホームな雰囲気の中で24人の修了生が出席。学長、来賓の祝辞の後、一人一人に学長から手渡された修了証書を家族や知人に誇らしげに見せ、写真に納まる修了生たちの笑顔がとっても素敵でした。今年は特に冬の豪雪、夏の酷暑と厳しい条件の中での1年間の勉強は本当に大変だったと思います。



私が嬉しかったのは、会員の 門 恭子さんのご主人が修了生の代表としてスピーチをされたことです。奥様、ご両親、先生方、友人達への感謝と、ユーモアのあるスピーチは素晴らしいものでした。最後に帽子を放り上げて喜びを表す修了生の皆さんを見て、その嬉しさがこちらまで伝わり感激しました。

今後修了生の皆さんが世界のあちこちでご活躍されることを楽しみにしております。

●スリランカ・ダンス・パフォーマンス

夢っくすではスマトラ沖津波被災者支援を行いました。そのお礼にスリランカ大使からスリランカの舞踊団が派遣され、踊りを披露します。入場は無料ですので、是非おいで下さい。

開催日：10月7日(土)
時間：午後2～3時
場所：国際大学 松下
図書・情報センター3
階ホール
問合せ：久保田豊昌
080-6564-6833
office@umex.ne.jp



●日本語ボランティア養成講座

日本語普及協会の松尾恭子先生をお招きして、日本語を教えるボランティアの方を対象とする講座を開講しますので、ご興味のある方は是非ご参加下さい。

開催日：10月15日(日)
時間：午前10時～午後4時
場所：南魚沼市公民館本館(浦佐：さわらびホール隣)
定員：50名
参加費：無料
申込み：10月6日(金)までに同封の参加申込書により、南魚沼市公民館本館(浦佐)へ申込み下さい。電話・ファックスでもOKです。

キッズサロン 高波 香苗



8月27日(日)のキッズサロンは、<和紙の染め紙>をしました。あいにく、人数は少なかったのですが、その分じっくりと作品を作ることが出来ました。材料は、習字の紙を使い、じゃばら折にしたものを好きな色に染めていきます。それぞれのアイデアで個性的な作品が出来ました。お家でもできる簡単な工作なので、是非試してみてください。

工作の後は、レインボーブリッジハウスの英語の先生でもあるクリスさんと一緒に英語のダンスなどをして遊びました。

今回のキッズサロンは、10月29日(日)を予定しています。新しい学生さんも来るため歓迎会も兼ねてウェルカムパーティを開きます。子供さんがいる方、子供が好きで自分も何かしたいという方、その他、キッズサロンに興味を持ってくれた方、どなたでも参加して下さいね。ハロウィンの季節なので、みんなで仮装をしたり、持ち寄りで会食も出来るようにしたいと考えています。

質問、その他情報が欲しい方はこちらまで、ena@fd6.so-net.ne.jp 高波までよろしくお願いします。



台風に吹かれて、坂戸山トレッキング

9月18日(月)に学生7人と教授の息子6歳と一緒に、坂戸山のトレッキングに行ってきました。前日の17日のBBQに懐かしいアンドレアが、お土産を持って東京から参加してくれました。イギリス系列の銀行で働いているとの事ですが、相当に仕事はハードだそうです。夏に仲間と富士山に登った写真を見せながら、明日八海山に行きたいと言われたので、心の準備もないままにOKしました。

当日の朝、正面玄関で学生を待っていると、偶然にも山澤学長がやって来て、山の話に盛り上がりました。メンバーは全部で、9人になっていましたが、車が一台ないので困った時の大綱さんと、ロープウェイの乗り場まで送ってもらうように頼んで、8時20分に出発しました。遙か九州にある台風13号の影響で風が出ており、ロープウェイは動きません。ここで、中止をするわけにもいかず、急遽行く先変更で坂戸山にしました。尾根を登り始めると、33℃の予想通り一歩登ると汗一滴と、大変に暑い中下ってくる人達の挨拶も忙しい上に、カマキリを取ったり、トカゲの尻尾の話をしなが、ようやく山頂に11

時30分に到着です。さっそく昼食となり、子供のお母さんが作った豪華な料理も戴きながら、満腹になったところで、小城、大城跡地に行き、春にはカタクリが群生していた事を思い出しながら、散策をしました。お宮のノートに登山を記帳し、写真を撮って下山開始は12時30分。子供も登りは愚図っていたけど、帰りは早く1時30分には駐車場に到着。アイスを食べて、見上げると遥かに高い山頂が見えて、あそこまで登って来たのかと感慨に浸りながら、10月の紅葉の時期には、絶対八海山に登ろうと誓ったのでした。(清四郎)



日	月	火	水	木	金	土
10/8 稲刈りツアー	9	10 夢っくすサロン	11 英会話教室 午前・夜	12 英会話教室 夜	13 夢っくすサロン	14
15 日本語ボランティア 養成講座	16 中国語会話教室 夜	17 夢っくすサロン	18 英会話教室 午前・夜	19 英会話教室 夜	20 夢っくすサロン	21
22	23 中国語会話教室 夜	24 夢っくすサロン	25 英会話教室 午前・夜	26 英会話教室 夜	27 夢っくすサロン	28
29 キッズサロン	30 中国語会話教室 夜	31 夢っくすサロン	11/1 英会話教室 午前・夜	2 英会話教室 夜	3 夢っくすサロン	4
5	6 中国語会話教室 夜	7 夢っくすサロン	8 英会話教室 午前・夜	9 英会話教室 夜	10 夢っくすサロン	11

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 307 高橋 裕代さん

- ①中南米（もちろんモンゴルも！）
- ②英語・スペイン語
- ③知らない所に行くこと、ミュージカルやお芝居を観に行くこと、最近始めたダンスと陶芸にもはまっています！
- ④サロンに足を運んだりイベントに参加したりしていろんな方々と話がしたいです。日本語養成講座にも参加したいです。
- ⑤日本語チューター
- ⑥たくさんの人と知り合っている話を聞きたいです。よろしくお願いします。

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！



高橋さん（左）・オユナさん（右）
それとオユナさんのお子さん（中央）

新会員のご紹介

No.311 佐藤文孝さん（南魚沼市）
☆よろしくお祈りします☆



From 事務局

- 夢っくすでは、イベント等でサロン以外の国際大学内の施設を使用する場合には、その都度使用願を提出しています。学生との交流で学内の施設を利用される際には、ご相談下さい。また、大学に来られる際には必ず会員証を携帯して下さい。
- 夢っくすへの入会は随時受け付けています。
<入会費振込み郵便局口座>

会費：個人会員3,000円、家族会員1,500円
口座番号：00550-7-74672

口座名称：うおぬま国際交流協会

- イベント等に参加された方や学生との交流で何かありましたら、夢っくすのホームページにある掲示板に感想なりをお寄せ下さい。

UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-7277
新潟県南魚沼市国際町777番地
国際大学内 UMEX事務室国際交流サロン
TEL/FAX:025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp

担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123
イベント 久保田:080-6564-6833
多言語支援/外国語 柳瀬:025-792-0888 日本語 渡邊:090-5782-8523
研修 井口:090-5329-8234 事業 武田:090-3648-4862
広報 高津戸:090-3642-1041 事務局 025-779-1520

【編集後記】

日中も虫の音が聞かれ、特に夜ともなると一段と音色も鮮やかとなり、日々秋が深まって行く感じがします。暫くしたら山の紅葉も始まることでしょう。国際大学では今年も大勢の学生を迎えて活気を取り戻しつつありますので、会員の皆さんも学生さんとの交流を楽しんで下さい。(toshi)

